

関係者各位

トヨタスポーツ 800 オーナーズ協議会
代表 杉山泰成

トヨタスポーツ 800 オーナーズ協議会の活動報告(2026年1月)

2015年に「トヨタスポーツ 800 生誕50周年」を機にスタートした当オーナーズ協議会も満11年が経過しました。

昨年、全国6ヶ所にて生誕60周年大会を盛大に執り行い、多くのYota8オーナーやファンに楽しんで戴き、またメディアを通してYota8の魅力を訴えることができました。
皆さまのご支援ご協力に感謝しております。

さて、昨今の活動の概略を下記のとおりご報告いたします。’

＜＜ミッション（行動指針）＞＞

1. オーナーが集い・楽しむ 2. クルマファンを増やしたい 3. 社会にも貢献したい

（参考）‘25年の寄付金：881,474円、累計3,966,652円（寄付先：主に、交通遺児育英会）。

＜＜当面の課題＞＞

1. 生存車の状況調査と生存リストの作成

（ア）生産・輸出台数：生産3056台、輸出428台（内、LHD 290台）

（イ）協議会確認車（国内・海外）：約1430台（車体番号不明車含む）

海外確認車：299台（*）：（同上）

（*）：北米 122、アジア 69、豪州 24、欧州 78、その他 8

＜特記事項＞

・追加確認情報は、過去5年間で、556件入手。皆さまのご支援に感謝。

2. 協議会の活動報告・予定（コミュニケーションとイベント）

・報告：昨年1月以降、恒例の走行会・同乗試乗・協議会・生誕60年祭を中心に、9件の活動を実施。

・予定：旧車走行会、同乗試乗、協議会、等を計画通りに遂行していく。

3. 補給されていない部品への対応（限定部品の再生産、レプリカ品の検討、等）

・昨今、Yota8部品製作にご理解のあるサプライヤーやトヨタ販売店のレストア事業化が増加。

（事業化の例）：N富山、TM神奈川、T奈良、T山形、P名古屋、等々。

・トヨタ純正部品（Rr Lamp Lens、Tapet Adjuster等）生産中止も相次ぐ一方、重要部品の一部（規格外ベアリング、カムシャフトギア等）を部品メーカーが再生産（レプリカ）を開始。再生産部品が一層増えることを願っています。

以上